PROTEC TOPGEAR® 2013/01 Ver.1.00

シフトポジションインジケーター

SHIFT POSITION INDICATOR［HS-K57］

【'92～ ZEPHYR 1100 (ZRT10A)】

車種専用ハーネスキット
車種専用キット共通

取扱説明書

本製品にはSPI本体は含まれません。
別売りのSPI-110C1(シフトポジションインジケーター5Pカプラー仕様)
¥12,800(税込)が必要です。
車種専用キットにはSPI-110 C1本体が付属しております。

セット内容

●専用ハーネス ●PG-110(3Pカプラー仕様) ●チェック用LED
●マグネット(1.5mm厚)、ドーナツ型テープx各6枚 ●タイラップ(142mm)x10本
●SPI本体用ステー(SPST-02) ●PG-110用アルミステー(PGST-06)

注意事項

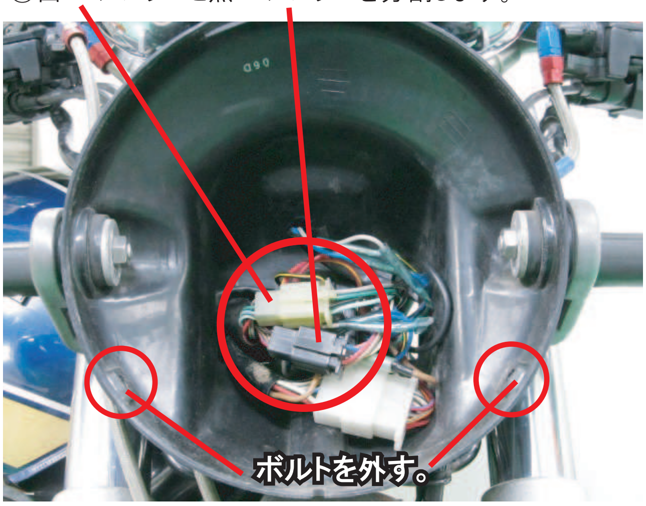
●本説明書は'99 ZEPHYR 1100(ZRT10A) に対応する内容で記載致しております。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
●SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。
付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
●取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
●本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
●製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

【取り付け作業の準備】

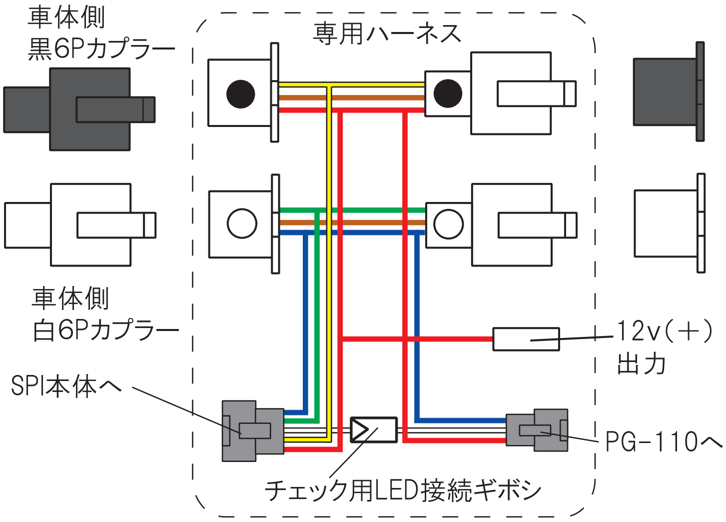
※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。
①下の画像の丸の部分2箇所のボルトを外します。
②ヘッドライトレンズを外します。
③白6Pカプラーと黒6Pカプラーを分割します。



	車体側	SPI側
電源(＋)	茶/白(黒6Pカプラー)	赤
アース(－)	黒/黄(白6Pカプラー)	青
ニュートラル	若草 (白6Pカプラー)	緑
エンジン回転	黒or青 (黒6Pカプラー)	黄
スピード信号	PG-110センサーより取り出し	白

【専用ハーネスの取り付け】

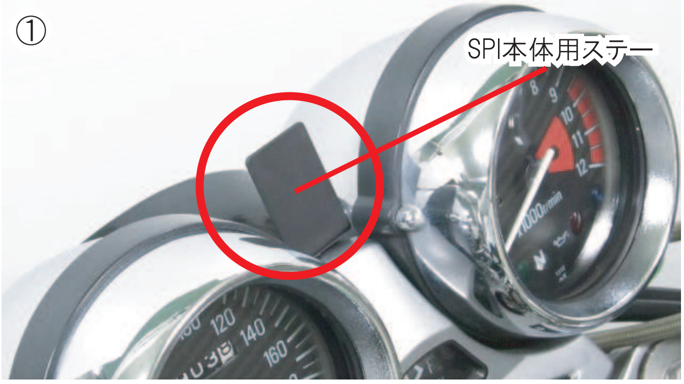
①専用ハーネスを車体側ハーネスとの間に接続します。
※車体側の黒い6Pカプラーには、黒丸シール付きカプラーを、
車体側の白い6Pカプラーには、白丸シール付きカプラーを
それぞれ割り込ませます。



※12V(+)出力サービス端子は、弊社[盗難警報機CS-550]の接続を始め、アクセサリー電源として多目的に活用頂けます。

【SPI本体の取り付け】

①下の画像を参考に付属品のSPI本体用ステーを取り付けます。
②SPI本体を両面テープを使って貼り付けます。
※ 後で、ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケーターの設定を行いますのでSPI本体は仮付けにしてください。
【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】

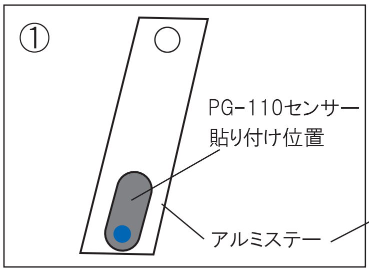


③SPI本体のコードをヘッドライトケース裏の穴から専用ハーネスまで通し、専用ハーネスの5Pカプラーと接続します。
※ ハンドルを左右に切った際、SPI本体のコードに無理な力が加わないよう取り回し、SPI本体のコードは車体側ハーネスなどにタイラップで固定してください。

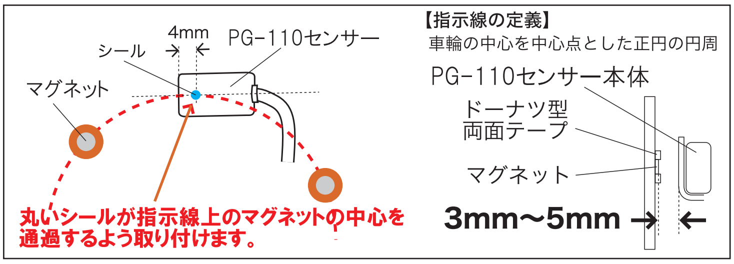
【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。

②PG-110センサー用アルミステーを画像の赤丸で示したフロントフォーク左側のフェンダー取り付けボルトで共締めします。
PG-110センサーとマグネットとの隙間は3～5mmの範囲で調整します。



下の枠内の注意点を参考に
フロントディスクローター（左側）にマグネットを**4箇所**貼付けます。

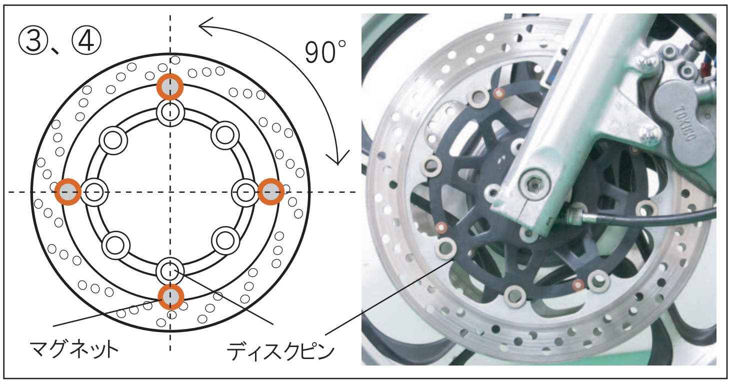


③ドーナツ型のガイドテープを90°間隔で貼ります。

④マグネットを市販の金属用ボンド使って貼り付けます。

※マグネットは必ずホイール中心部に対し90°になるように
等間隔に配置します。ローターディスクピンが45°間隔に8つありますので、それを目安にしてください。

※マグネットは左の画像を参考にインナー側のこの位置に貼ります。



⑤PG-110のコードはメーターケーブルに沿ってタイラップで縛り、
巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、
専用ハーネスまで通します。
※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。

⑥PG-110センサー3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ
接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

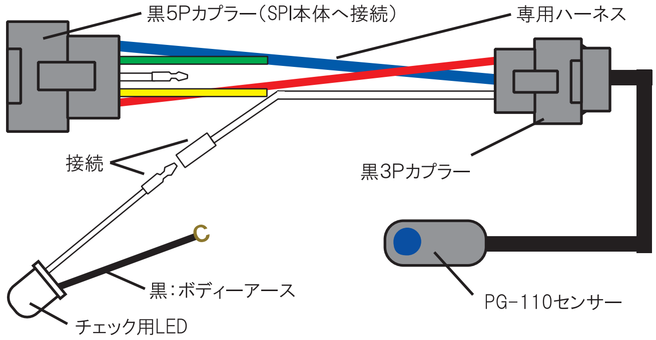
【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を外し、チェック用LEDの白線をメインハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。

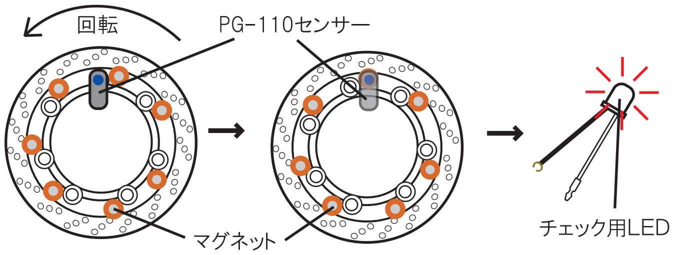
②チェック用LEDのもう一方の線（青または黒）をボディーアースに接続します。

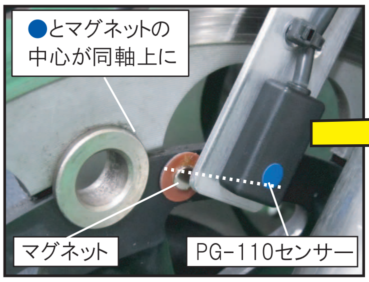
③ギアをニュートラルに入れ、キーONにし、フロントホイールをゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時にLEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。

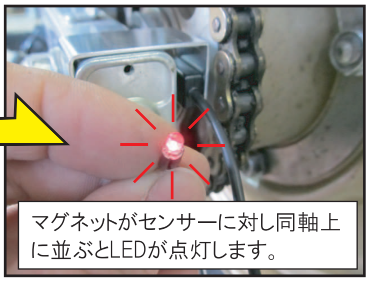
PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



チェック用LEDの確認方法







ギアをニュートラルにし、キーON、フロントホイールをゆっくりと回転させ、PG-110センサーの青丸シール部分とマグネットを同軸上に合わせるとチェック用のLEDが点灯します。

※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていませんので、マグネットを貼り直し再調整してください。

**※チェック終了後はチェック用のLEDを外し、
必ず専用ハーネス白線のギボシ同士を接続してください。**

※チェック用LEDは12vの電圧で点灯致しますので、チェック終了後多目的にご利用頂けます。

■ヘッドライトケース内に専用ハーネスを収納し、ヘッドライトレンズを元に戻して完了です。

**各ギアポジションの登録、シフトアップインジケーター登録、
及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジション
インジケーター（5Pカプラー仕様）の取扱説明書をご覧ください**